新ホームエレベーター“ウェルファミリー”

神谷代詞男*　平野　廣**
八尾知彦*　岡野謙二**
近藤丈治*

要　旨

近年，我が国では高齢化が進み，二世帯住宅の増加と宅地の有効利用のために，個人住宅の需要は２階建てから３階建てへと移行しつつある。この立体化した住宅内移動の利便性とバリアフリー住宅への関心の高まりから，ホームエレベーターの設置率は年々増加の傾向にあり，昨年度の国内設置台数も6,900台に成長した。

こうした市場拡大に対応するため，以下に示すコンセプトを基に新ホームエレベーター“ウェルファミリー”を開発した。

- 省スペース化
- 個人住宅への適合性向上
- 環境・健康への配慮
- 多様なユーザーニーズに対応した豊富な仕様ぞろえ

主な特長を次に示す。

(1)　徹底した省スペース化（３人乗りの場合，エレベーターが走行する昇降路の面積を従来製品よりも約10%小さい1.89m²にした。）を行った。

(2)　従来機種ではオプションであった停電時下方階自動着床装置及びルーム内電話機の標準装備化と，使いやすさのためのオプション機能を拡大追加した。

(3)　環境に優しい材料を採用した。

(4)　エレベーターホールのルームドアに３種類の窓タイプと，ルームの天井照明に２種類のデザインの設定で，豊富な品ぞろえとした。

ホームエレベータールーム，エレベーターホール，及び昇降路平面図

ホームエレベーター“ウェルファミリー”では，２種類の天井デザインと，３種類のエレベーターホールのドアデザインの設定で豊富な品ぞろえとした。昇降路レイアウトでは，ガイドレールを駆動装置のある側面壁側に配置したことにより，省スペース化を進めた。

*三菱電機㈱稲沢製作所　**三菱電機エレベータープロダクツ㈱